

平成25年度事業報告

社会福祉法人 福岡隣保館福祉会
福岡隣保館保育園

1. 役員会開催

理事会を次の通り開催した。

第1回	平成25年	5月27日	平成24年度事業報告について他
第2回	平成25年	9月21日	平成25年度補正予算について他
第3回	平成26年	1月29日	平成25年度補正予算について他
第4回	平成26年	3月21日	事業譲渡基本方針について他

2. 監査

第1回	平成25年	5月24日	平成25年3月分出納調査 平成25年度決算監査
第2回	平成26年	1月22日	平成25年4月～9月分出納調査
第3回	平成26年	3月24日	平成25年10月～1月分出納調査

3. 保育業務実施状況

- (1) 開設日数 295日
- (2) 休園日数 日曜日 52日 祝祭日 15日 年末年始 3日
- (3) 月別入所児数 (定員90名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
乳児	6	5	6	7	10	11	13	16	17	17	18	18	12
1・2歳児	40	44	47	47	49	50	49	50	49	47	47	47	47
3歳児	21	21	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20
4歳児以上	45	44	44	45	45	45	45	45	46	46	46	46	45
合計	112	114	118	120	124	126	127	131	132	130	131	131	125

【利用者状況推移】(各年度3月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
23年度	19	24	19	24	18	16	120
24年度	19	20	20	23	25	22	129
25年度	18	24	23	20	21	25	131

4. 保育内容

(1) 保育の重点事項

「遊びの充実で運動能力、思考力を高める」

当園では「子どもは遊びを通して育つ。遊びの中で様々な体験や経験を通して成長すること」を保育の基本としている。平成25年度は「遊びの充実の中で運動能力や思考力を高める」を保育の重点事項として取り組んだ。

1) 遊び時間の確保の為にの取り組み(行事などの練習量を対平成23年度比2割削減)

遊びの時間を十分に確保するため、行事のあり方を見直した。運動会では種目数を減らし、お遊戯会では発表演目を選択制にし子ども達に負担がかからないよう改善した。その結果、子ども達は好きな遊びを十分に楽しむことができ、練習に集中して取り組むことができた。

2) 運動能力を高める取り組み

子ども達が体を動かす遊びを楽しめるように、保育者自らが体を動かすことを意識し子ども達と一緒にかけっこや鬼ごっこを行った。又、体育講師と連携し、日々の遊びの中で、リレーや縄跳び、ボール遊びなどを楽しめるように取り組んだ。学年ごとに取り組んだ簡単なサーキットは運動遊びへのきっかけ作りとなった。多くの子ども達は、積極的に戸外に出て体を動かして遊ぶことを喜んでいた。

3) 思考力を高めるための取り組み

色水や石けん、どろんこ遊びを継続して出来るようにテントや用具などを設定した。継続的な遊びの中で、様々なことを試して、失敗や発見する経験ができた。

絵本や図鑑を自由に読んだり、調べたり出来るように環境を整えた。その結果、子ども達は自主的に絵本に親しんだり、友だちとイメージを共有していた。保育者の絵本の読み聞かせ等を通して、想像力を膨らませ劇ごっこへ広がる姿がみられた。

虫や小動物を飼育する体験が、生態の特徴や成長の変化に関心をもつ機会となり、自分で図鑑を調べたりする姿につながった。

- (2) 行事
- 4月 入園式
 - 5月 花祭り 田植え
 - 6月 親子遠足 保育参観
 - 7月 夕涼み会 お泊まり会
 - 8月 卒園児交流会 流しそうめん
 - 9月 運動会
 - 10月 稲刈り 焼き芋会 リンゴ狩り
 - 12月 お遊戯会・成道会
 - 1月 収穫祭
 - 2月 節分 保育参観 ひな祭り
 - 3月 雛茶会 卒園式
- ※毎月1回 誕生会・のこの様の日

- (3) 健康管理
- 検便 6月
 - 蟻虫検査 6月
 - 歯科検診 年2回
 - 健康診断 年2回

- (4) 会議
- 保育会議 年13回
 - 年齢別会議 月3回
 - 全職員会議 年2回

- (5) 情報提供及び収集
- 1) 情報の周知
 - 園だより・クラス便り 月1回
 - 保育運営ハンドブック資料 2月改訂
 - ホームページ・ブログにて情報発信
 - 2) 保護者ニーズの把握
 - アンケート 年5回

- (6) 避難訓練
- | | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 本園 | 火災 | 8回 | 地震 | 4回 |
| 分園 | 火災 | 6回 | 地震 | 6回 |

5. 研修

- (1) 園内研修
- マニュアル研修 年4回
 - 全体研修 1回
- (接遇マナー、手遊び・ふれあい遊び、遊具の点検など)

- (2) 園外研修 のべ44回

主な研修

- ・子どもの発達支援講演会・主任 ONE DAY SCHOOL・岩手県保育研究大会・保育新制度セミナー・社会福祉法人役職員セミナー・県北地域環境保全リーダー養成研修会
- ・保育21世紀セミナー・リスクマネジメント研修・福祉サービス苦情解決セミナー
- ・乳幼児保育担当職員研修・社会福祉法人労務管理講座・北海道・東北ブロック保育所トップセミナー・全国保育士研究大会・保育所長研修・感染症対策研修会・新任保育士研修会・認定こども園協会トップセミナー・二戸地区栄養士研修会・災害時要援護者非難支援対策セミナー

- (3) SDS (研修参加費等奨励) 10人

6. 地域貢献活動

- (1) 子育て支援活動
- 1) 一時保育事業
 - 利用者数 のべ人数 246人

- (2) 保育園機能の提供
- 1) 会場提供 年2回 (町内会)
 - 2) 各種イベントなどへの協力
 - ・二戸祭り ・敬老会 ・交通安全教室 ・二戸市社会福祉大会
 - 3) 町内会総会にて保育園の説明

- (3) 実習生、職場体験、ボランティア、お母さん先生
- 1) 実習生 10名

- 2) 職場体験
 - 福岡中学校 生徒 5名
 - 一戸高校 生徒 2名
 - 伊保内高校 生徒 1名
 - 烏海小学校 教諭 1名
- 3) ボランティア
 - 福岡高等学校英語部 7回
 - 青森明の星短期大学 1名
 - 盛岡医療福祉専門学校 1名
- 4) お母さん先生 年 8回
参加者 のべ 27名

7. 業務財務計画

- (1) 業務プロセスの改善
諸様式・書式改善

- (2) 保育環境整備

- 1) 本園
 - ・ホール屋根等塗装
- 2) 分園
 - ・温水器給湯管修繕

- (3) 改築 施設整備費積立 500万円

8. 苦情内容及び解決結果

苦情内容及び解決結果の詳細はホームページに記載

9. 危機管理

園児の安全を守るために、危機管理についての要綱に基づき実施訓練を行った。
専門家による遊具の安全点検の講習会を開催した。

10. 職員の配置

- (1) 職員数 (年度末) 35名 (内パート 3名)
- (2) 健康診断実施状況
 - 内科 年 1回
 - 検便 毎月1回・・・給食担当・0歳児担任・給食補助
 - 年 1回・・・全職員
- (3) インフルエンザ予防接種